

朝日 将貴 議員

無党派



問 未来を見据えた公共施設の展望

答 行政財政改革を断行！

問 中期財政計画には公共事業等管理計画が反映されていないが、その理由は。

答 総務部長 総務省の試算ソフトを活用した標準的な試算のため。

問 産業会館についてはどう取り組んでいくのか。

答 総務部長 商工会と十分協議しながら進めていく。

問 未来を見据え、財政健全化を進めるべき。現在どこまでの財政見通しを立てているのか。

答 総務部長 中期財政計画が5年、公共施設再配置計画、また個別計画の策定をし、整合性のある財政見通しを立てる。

問 今後公共施設の統廃合などをどう考えていくのか。

答 総務部長 市民、議

会、行政と合意形成のもと推進していく。

問 現状の市民サービスを提供し続けていくのか。

答 総務部長 経費全般について見直しを行い、徹底的な節減・合理化を図る。

問 これらを踏まえ、次に

策定する新総合計画にはどのような施策を盛り込んでいくのか。

答 総務部長 現行プランを尊重し、都市計画マスタープラン、第3次行政改革大綱、中期財政計画など

整合性を図っていく。



▲産業会館

問 若者福祉で人口減少を抑制

答 若者とともに考える街づくり

問 出生率が伸び悩む要因と出生率向上には何をすべきか。

答 総務部長 29年度は結婚新生活支援補助事業を計画。

問 低迷の要因の一つは晩婚化にある。人口ビジョンには示されていない、市の結婚年齢の推移は。また是

正策は。

答 総務部長 婚活イベントなどの環境づくりと、ワークライフバランスの実現に向けた男女共同参画など、各種取り組みが重要。

問 「子育てするなら富市へ」の前段階である、若い世代に向けて市長の意見を伺う。

答 市長 まずは若い世代に向け、アンケートを実施する。

策は。

策は。